

## 第 82 回 CSR-BOP ウォッチの会合

『ペンタレマ：複雑で不確実な世界における意思決定を磨く』

Dylan Scudder  
President and CEO  
Milestone Inc.

後藤 大介  
株式会社アイディアシップ / ideaship  
代表取締役

2015年1月20日（火）18:00 - 19:30

場所：東京国際大学法人本部 4 階多目的ホール

（JR高田馬場駅、戸山口から徒歩3分）

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4丁目23-23 (03-3362-9641)

東京国際大学法人本部への地図 <http://www.kef.ac.jp/map.html>

### [講演内容]

ペンタレマ (Pentalemma) は、「5つの競合する立場」という意味のオンラインシミュレーションです。グローバル化する世界で事業活動を展開する企業における意思決定の質を高めることを目指しています。ユーザーグループは、メールで第一報を受け取るとともに、一連の複雑で不確実な状況に直面し、難しい意思決定を行います。仮想的な状況のシナリオは、フィリピン・ミンダナオ島のプラントをめぐる労使問題、日本の九州における災害対応など、幅広い内容です。演習も交えながら、CSR-BOP ウォッチを通じて生まれたアライアンスよりペンタレマをご紹介します。

Pentalemma is an online simulation that literally means “5 competing positions”. It aims to improve the quality of decision-making of business operating in a globalizing world. After receiving the first email, groups of users face a series of complex and uncertain circumstances under which will make a difficult decision. Scenarios depicting diverse virtual situations range from employee issues at a plant in Mindanao, the Philippines, to a disaster response in Kyushu, Japan. It will be introduced from an alliance that originated from an encounter at CSR-BOP Watch.

## [講師略歴]

### **Dylan Scudder**

ペンタレマの設計者であるディラン・スカダーは、欧州と極東における過去 20 年間の経験の大半を、高リスク地域における企業の役割を調査・考察することに注いできました。日立のコロンビアにおける地雷除去活動の調査、ユニリーバ・ジャパンの東日本大震災における対応をはじめ、危険の多い、あるいは危機が発生している場所における組織の活動を支援しています。ドイツで国際ロジスティクスのライセンスを取得した後に、紛争学で修士号を取得し、国連のトレーニングセクション（ジュネーブ）で紛争解決を専門とする業務に従事。これまでに 5 大陸全てにおける業務を経てきました。そして、こうした豊富な経験に立脚し、「あたかも自分が重役会議室内で重大な意思決定を行っているような、“人生を変える” 経験のできる」学習ツールを開発。東京大学の博士課程にも在籍しながら、ペンタレマ・メソッドの改善を重ねています。

### **後藤 大介**

1995 年早稲田大学法学部卒業。電子機器メーカー勤務、ロンドン大学インペリアル・カレッジ環境学部修士課程、シンクタンク勤務を経て、2012 年 4 月に㈱アイディアシップを設立し、組織と社会との関係づくりのクリエイティブな支援に取り組んでいます。2013 年 12 月からペンタレマ・チームに加わっています。